

第四期子ども安全管理士講座 2016

10月15日・30日/11月12日・26日

保育・教育現場、学校管理下その他レクリエーション等において、命を失う、重篤な障害を負うという、防げたはずの事故が繰り返されています。このような事故は、子どもたちにとってはもちろん、教育機関をはじめ子どもを預かる側にとっても非常に悲しい出来事となります。

子ども安全管理士講座では、医療、教育、法律等の専門的な立場から、そして、事故実例をもとに遺族の立場から、安全危機管理体制～事故(傷害)予防～事故後対応等まで踏込んで講義を致します。

※一コマ40分ごとに10分休憩が入ります。

10月15日(土)	講 師	講 義 内 容
13:00～14:30	土屋明広 金沢大学 准教授	◆ 安全危機管理体制の在り方
14:40～16:10	小佐井良太 愛媛大学 准教授	◆ 事故実例の検証
16:20～17:00	◇ グループワーク・ディスカッション ◇	
10月30日(日)	講 師	講 義 内 容
10:00～11:30	内田良 名古屋大学 准教授	◆ 学校における重大事故の実態と私たちの死角
13:00～14:30	西田佳史 産業技術総合研究所 人間情報研究部門首席研究員 NPO 法人 Safe Kids Japan 理事	◆ 科学的な学校安全の具体的な方法
14:40～16:10	出口貴美子 出口小児科医院院長 NPO 法人 Love&Safety おおむら代表	◆ 子どもの「脳」と「心」の成長～科学的な傷害予防の実践
16:20～17:00	◇ グループワーク・ディスカッション ◇	
11月12日(土)	講 師	講 義 内 容
10:00～11:30	猪熊弘子 ジャーナリスト 東京都市大学客員准教授	◆ 保育・教育現場の現状
13:00～13:30	我子の事故からの教訓 ～2件の実例から考える～	
13:40～14:10		
14:40～16:10	石井逸郎 弁護士	◆ 判例から考える子どもの安全
16:20～17:00	◇ グループワーク・ディスカッション ◇	
11月26日(土)	講 師	講 義 内 容
10:00～12:00	渡辺 直史 プラムネット株式会社 アウトドア共育事業部 統括リーダー	◆ 保育・教育・学校管理下における 「リスクマネジメントの基本」
13:00～17:00		◆ 事故発生時の「傷病者ケアフロー」～「事後対応ワーク」

◇ 第四期子ども安全管理士講座の申込要領 ◇

申 込 要 領	
日 程	平成 28 年 10 月 15 日(土)、30 日(日) 11 月 12 日(土)、26 日(土) 計 4 日間
資格認定	講座終了後、資格認定課題としてレポート提出。審査後に認定証発行。
受講料	37,800 円(税込・全 11 回の講義テキスト代含む)
対 象	保育教育現場に関わる職業の方(教諭・保育士・指導員など) その他子どもの安全に関心のある方
定 員	40 名
会 場	中央大学駿河台記念館 〒101-8324 東京都千代田区神田駿河台 3-11-5 TEL:03-3292-3111
お申込み 問合せ先	一般社団法人吉川慎之介記念基金 TEL:050-3786-0907 FAX:050-3737-5177 E-mail:info@shinnosuke0907.net
申込方法	FAXまたはWEB申込
支払い方法	受講受付確定後、振込口座をご案内させていただきます。
注 意 事 項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資格認定制度という性質上、申込者(団体の場合は、その団体が申込時に指定した者)以外の第三者による受講は、いかなる事由があろうと認められません。 2. やむを得ない理由で講座を欠席する場合、当日のテキストと欠席フォローレポート、ディスカッションシートを郵送。 2 日間以上欠席の場合、資格取得はできません。 3. カメラ・レコーダー等による撮影・録音行為は禁止とします。 4. お申込みをキャンセルされる場合は、キャンセル締切日(9月25日)までに上記お申込先まで、ご連絡ください。上記日時までに受講料をご入金済みの場合は、返金手数料(税込み実費)を差し引いた上で、返金致します。上記締切日後は、キャンセルをお受けできませんのでご注意ください。